

学校・家庭・地域の「連携・協働」

取組の方向性

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進により、学校の課題解決と地域学校協働活動の充実を図ります。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進しよう。

取組事例

【コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)】(社会教育課)

○コミュニティ・スクールとは、保護者や地域住民等が参画する学校運営協議会を設置し、地域と連携・協働しながら学校運営に取り組む学校のことです。
学校運営協議会では、学校の運営とそのために必要な支援について協議をします。

【地域学校協働活動】(社会教育課)

○地域学校協働活動とは、地域と学校が連携・協働して行なう、子どもたちの成長を支える様々な取組・活動のことです。

<学校の教育活動への支援>

- ・学習支援 ・部活動支援 ・登下校の見守り
- ・環境整備 ・キャリア教育 など

【コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進】(社会教育課)

○学校運営協議会での協議を踏まえ、学校と地域をつなぐ地域学校協働活動推進員（「協育」コーディネーター）が、地域学校協働活動の企画・立案や地域人材の募集・確保などを行い、学校の課題解決や地域学校協働活動の充実を図っています。
コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進することにより、学校現場の負担軽減にもつながります。

